

INPIT

※INPITは「インピット」と読みます

宮城県知財総合支援窓口

新しい技術・商品デザイン・商品ネーミング・ロゴマーク・屋号・営業上のノウハウ等

知的財産のこと、ご相談ください

相談
無料

秘密
厳守

開設時間

毎週 月曜日から金曜日（祝祭日年末年始を除く）

8:45～12:00 / 13:00～17:30

木曜日は19:00迄の相談にも対応しております

TEL 022-725-6370

FAX 022-779-6277

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)事業

実施機関：一般社団法人 宮城県発明協会

窓口での 支援内容

- 「宮城県知財総合支援窓口」では、中小企業等の特許・商標等の知的財産に関する悩みや課題などの相談に応じるため、窓口支援担当者が様々な支援を行っています。
- また、より専門的な相談や高度な相談については、弁理士や弁護士等の知財専門家と協働して支援を行います。
- 窓口支援担当者や知財専門家への相談は無料ですので、まずはお気軽にご相談ください。

ご相談の流れ

STEP

1



まずはお電話ください！

○相談を希望される方は、あらかじめお電話をお願いします。

STEP

2



窓口支援担当者にご相談にお答えします。

- 窓口での支援
- 状況に応じて訪問支援

STEP

3



必要に応じて知財専門家等が支援を行います。

- 弁理士・弁理士の相談支援
- 専門家が訪問しての支援
- 中小企業支援機関と連携した支援

STEP

4



フォローアップ支援を行います。

○ご相談後も新たな知財ニーズの発生や知財経営のステップアップに向けたフォローアップ支援を行います。

窓口支援担当者の紹介



森 一英

窓口支援担当者

mori-mygjiii@aurora.ocn.ne.jp



千葉 雅彦

窓口支援担当者

chiba-mygjiii@aurora.ocn.ne.jp



片平 忠夫

窓口支援担当者

katahira-mygjiii@aurora.ocn.ne.jp



渡辺 浩伸

窓口支援担当者

watanabe-mygjiii@aurora.ocn.ne.jp



今野 裕行

窓口支援担当者

konno-mygjiii@aurora.ocn.ne.jp

支援事例(1) 機能向上した新技術を知財ミックスで保護し、売上増

企業名等：株式会社プラモール精工

■ 窓口活用のきっかけ

同社は、生産性と品質を向上するために開発した射出成形用金型部品について2010年に自社で特許出願されました。権利化について相談を受けた窓口は、拒絶理由通知対応や面接審査について助言した結果、特許第4678616号となり、同社として初めての特許発明となりました。



■ 窓口を活用して変わったところ

同社はその後も前記製品に関連するガスベント部品の開発に取り組み、金属粉末の射出成形体を焼結する新規製法を用いることで、開発に成功し、窓口の助言を受けて特許出願し、特許第6967188号として登録されました。これは、今後の事業の柱となり得る社内技術の構築と、売上増に寄与しました。また、同社のガスベント部品の登録商標は当業者の間で周知となっており、他社製品に不正使用された際には、専門家を活用して対応を支援した結果、ブランディングの重要性についても認識しました。

■ 企業からのメッセージ

当社では、これまでの特許出願の経験を通して、開発技術の権利化により、商品力・競争力を向上させるという体制が構築されつつあります。今後は、このような経営手法を社員に浸透させ、さらなる技術開発にチャレンジするとともに、営業秘密の保護体制の整備なども検討する予定です。

支援事例(2) 工事現場の省力化合理化技術を知財で保護

企業名等：有限会社三立電気

■ 窓口活用のきっかけ

同社は作業の合理化技術を以前から検討し、自社開発技術の知財による保護が後々社業の発展につながる可能性があると考えておられました。7年前に窓口の普及活動を通じて支援内容を知り、特許制度について相談があって以来、窓口は種々の開発技術の知財保護につき支援を続けてきました。



■ 窓口を活用して変わったところ

建築現場での電源供給には仮設電柱の設置が必要ですが、電柱となる金属ポールは長尺で、現場での取り回しや設営は簡単ではありません。同社はポールを地中に埋設する基部と直立する部分とに分割し、基部のみを地中に埋設した後、直立部分を基部に接合する折り畳み構造を開発しました。窓口が、本開発品の特許出願支援を支援した結果、許第6916979号として登録され、仮設電柱設置の、省力化や合理化に寄与し、同業他社からも本技術の導入に興味を示され、同社の従来業務である電気工事の他に、製品の販売についても、道が拓けつつあります。

■ 企業からのメッセージ

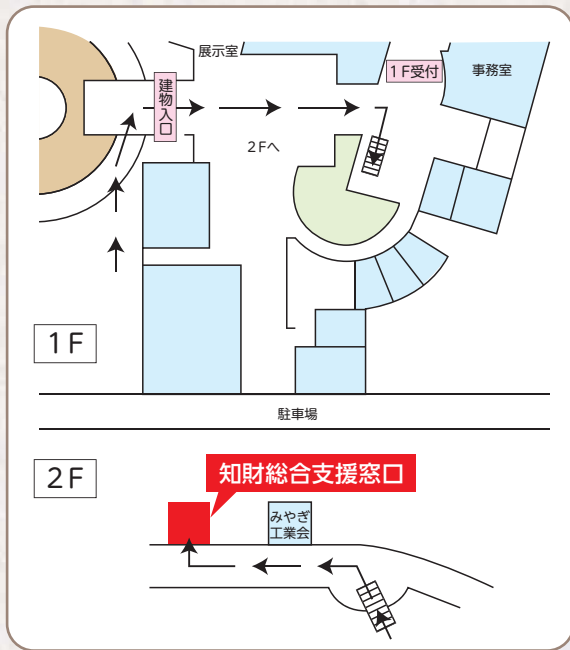
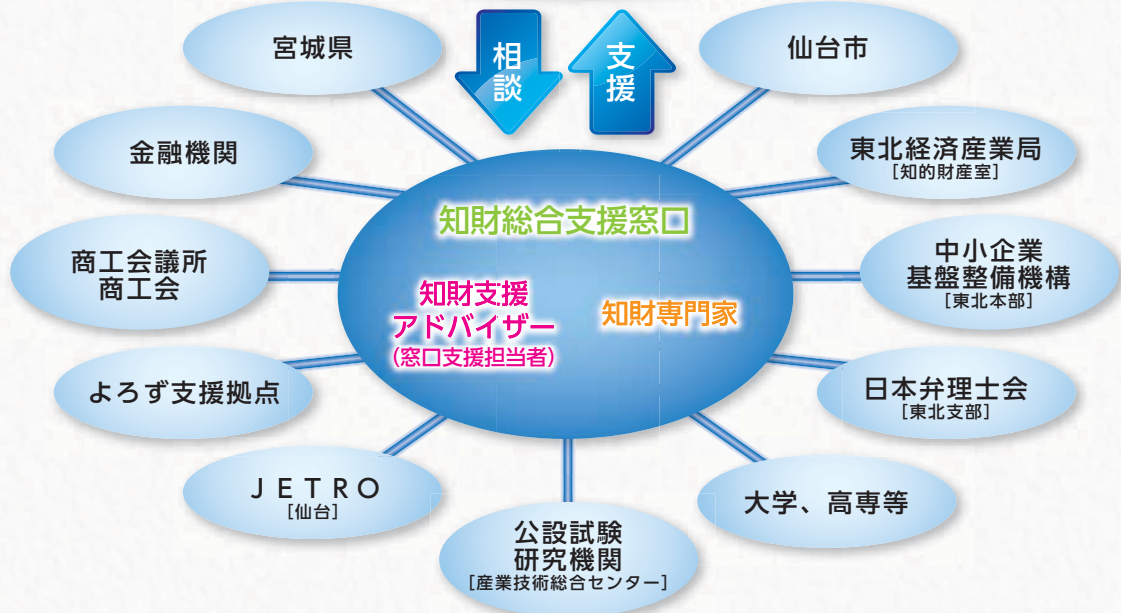
当社は、これまでも特許出願にチャレンジしてきましたが、当該技術の立ち位置の分析の不十分さのため、出願を取り下げざるを得なかったり、拒絶されたりした経緯があります。今回の窓口の支援と特許登録を契機に、さらなる技術開発に取り組んでいきたいと考えています。

支援ネットワーク

専門家との連携支援

支援機関との連携支援

企業等の皆様



■公共交通機関を使ってお越しの方

- 仙台駅前バスプール 2 番乗り場より「宮城大学・仙台保健福祉専門学校行き」で終点下車 徒歩 3 分
- 地下鉄南北線泉中央駅路線バス 3 番乗り場より「宮城大学前経由泉パークタウン車庫行き」で「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」下車 徒歩 3 分

■お車でお越しの方

- 東北自動車道 泉インターチェンジから約5.4km(15分)または泉PAスマート IC (ETC専用) から約3.7km(10分)
- 仙台駅から約14km(40分)

M 一般社団法人 宮城県発明協会

〒981-3206 仙台市泉区明通 2-2 宮城県産業技術総合センター内 2 階

(令和 4 年 4 月作成)

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。